



# ひたちなか市立美乃浜学園

## 開校ガイドブック

～統合校基本構想及び統合校整備基本計画概要～



**確かな学力 豊かな人間性 健やかな身体**

令和2年10月

ひたちなか市教育委員会

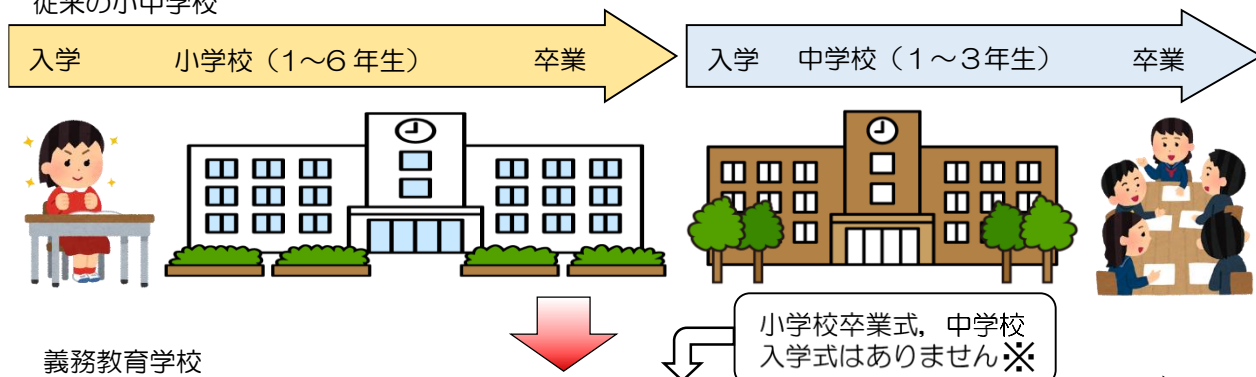
## はじめに

令和3年4月、平磯・磯崎・阿字ヶ浦の3地区の小中学校が統合され、「ひたちなか市立美乃浜学園」が開校となります。美乃浜学園は、ひたちなか市では初となる小中一貫の義務教育学校であり、小中の9年間同じ校舎で学校生活を送ることになります。しかし、保護者の皆様にとっては、「義務教育学校とは?」「9年間でどのような学校生活を送るのか?」「授業は?」「部活は?」「通学は?」…とたくさんの疑問があると思います。このガイドブックは、美乃浜学園開校にあたり、基本となる部分の概要についてまとめたものです。児童生徒がスムーズに新しい学校生活を迎えるための参考としてご活用ください。

## 小中学校と義務教育学校の違い

今までの小学校、中学校と義務教育学校の一番の違いは、小学校6年間+中学校3年間=9年間を同じ校舎で過ごすということです。また、学年の呼び方も、小学校を前期課程（1～6年生）、中学校を後期課程（7～9年生）となります。

従来の小中学校



小学生、中学生が1つの校舎で一緒に学校生活を送ります。

一貫した教育、柔軟性のある教育課程の編成が可能となります。

※ 前期課程6年生は修了式のみ実施

## 義務教育学校のメリット

義務教育学校にすることによるたくさんのメリットを最大限生かしながら、学校運営を進めていきます。一方で、義務教育学校にすることで課題となる部分については、平磯・磯崎・阿字ヶ浦の3地区それぞれの特色、今までの取組を最大限に活かしながら、美乃浜学園における教育課程の編成を行うことにより解消していきます。

**メリット**

- ・中1ギャップの緩和
- ・系統性、継続性を意識した教育
- ・異学年交流による精神的な発達
- ・自由度の高いカリキュラムの設定
- ・小中教員の一体的指導

一方ではこんな課題も…

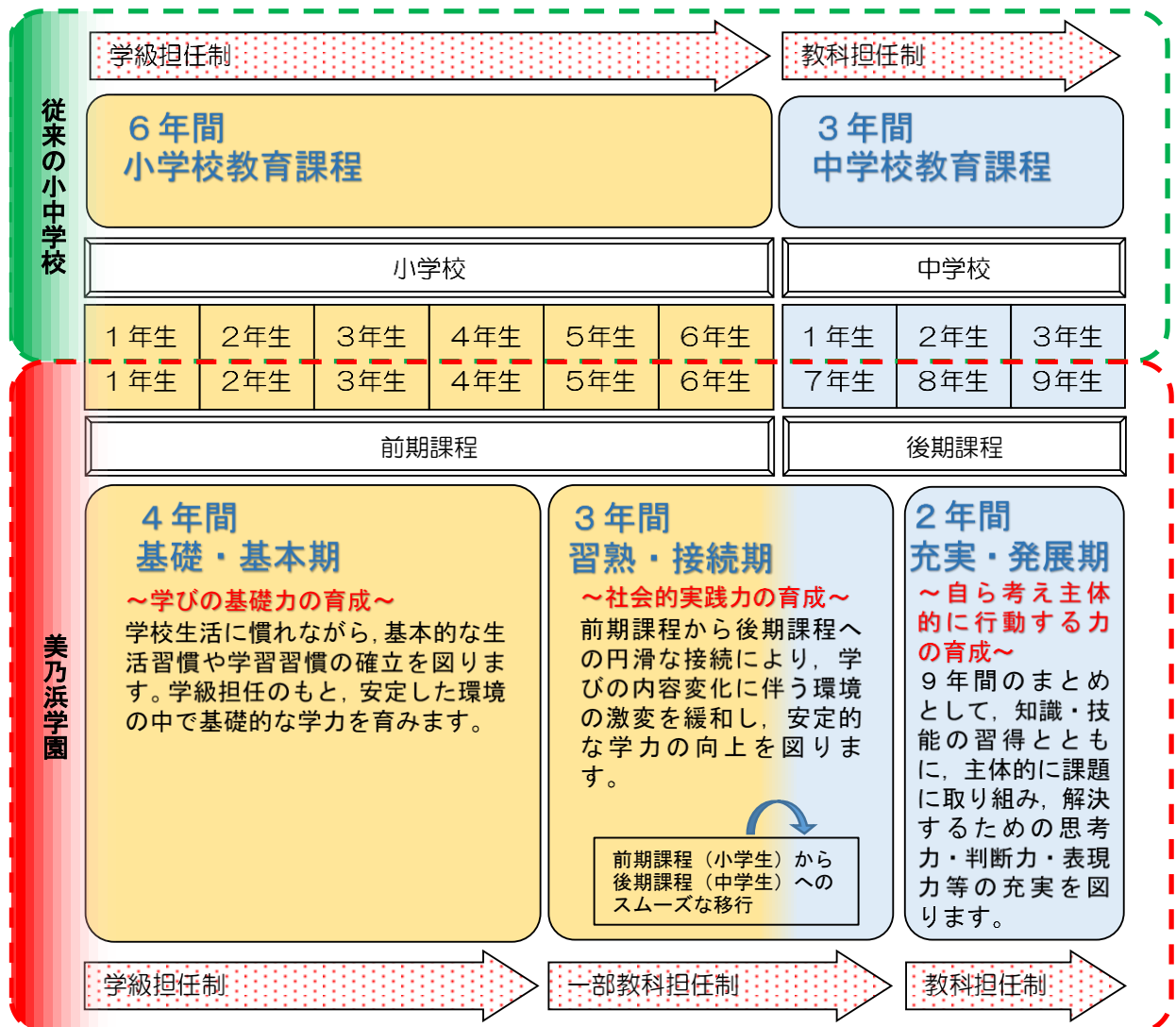
- ・小学校卒業式が無いことによる達成感の欠如
- ・リーダーシップを養う機会の減少
- ・人間関係が固定化されやすい

課題を解消するための教育課程の編成が必要！

**学年の区切りと教育課程の編成 ～「6-3制」から「4-3-2制」へ～**

美乃浜学園における教育課程の編成に関しては、小学校及び中学校学習指導要領を準用するため、9年間の学習内容は変わりませんが、義務教育学校だからこそ可能となる9年間の義務教育における系統的、継続的な特色ある教育計画を実施していきます。

具体的には、「6-3制」の学習内容を踏まえた上で9年間を見通した「4-3-2制」の学年段階の区切りによる系統的な編成を行います。また、中学校で行っている教科担任制を、義務教育前期課程5・6年生から段階的に導入することにより、スムーズな後期課程への進級、安定的な学力の向上を目指します。



## 学校の日課

ひたち海浜鉄道湊線を主要な通学手段として活用することから、湊線のダイヤを考慮した日課を作成します。また、教員の専門性を活かして、後期課程（7～9年生）の教員が前期課程の教科を担当したり、前期

前期課程（1～6年生）の教員が後期課程の教科を担当したりすることを想定し、一部授業時間を揃えることにより、教員が校内での移動時間を確保できるよう日課表を作成します。	前期課程（1～6年生）		後期課程（7～9年生）	
	8：20	登校完了	8：20	登校完了
	8：40	1校時開始	8：40	1校時開始
	10：40	3校時開始	10：40	3校時開始
	12：20	給食開始	12：30	給食開始
	13：55	5校時開始	13：55	5校時開始
前期課程の授業は45分間、後期課程の授業は50分間				

### 【日課表の案】

## 学校行事

- ・義務教育前期課程及び後期課程の節目の行事

入学式を1年生、前期課程修了式を6年生、卒業式を9年生で実施します。また、中学校の入学式にあたる後期課程開始式については、令和3年度の7年生が各小学校で卒業式を実施していることから、令和3年度のみ実施し、それ以降は通常の始業式とする予定です。

- ・運動会、体育祭

前期課程、後期課程共に9月に実施を予定しています。

- ・文化祭

後期課程における文化祭は、10月中旬から下旬の土曜日に実施を予定しています。

（前期課程は学習発表会の開催を想定しています。）

- ・遠足、宿泊学習等

従来行事を踏襲する形で実施を予定しており、前期課程5年生、後期課程8、9年生は宿泊を伴う行事となります。令和3年度については次のとおり実施する方向です。

課程	前期課程（小学校）						後期課程（中学校）		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
実施内容	遠足	遠足	遠足	遠足	宿泊学習	遠足	校外学習	宿泊学習	修学旅行
方面（予定）	大洗方面	日立方面	笠間方面	大子方面	県内施設	県外	県外	県外施設	県外

実施時期については、1～6年生は9～10月、7～9年生は6月を予定しています。

また、内容、方面については、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染状況を踏まえた上で判断します。

## 後期課程（7～9年生）の部活動

開校時の部活動については、平磯中学校及び阿字ヶ浦中学校の現在の部活動を継承し、5つの運動部・2つの文化部の設置を想定しています。また、個人で大会に出場する種目についても大会や発表会の開催時に設置（特設）することとします。

常設部	野球，サッカー， 女子バレーボール， 女子バスケットボール， ソフトテニス 吹奏楽，美術
特設部	陸上，水泳 など



## 前期課程（1～6年生）の活動

義務教育学校の特性を活かし、前期課程（1～6年生）の児童が後期課程（7～9年生）の部活動に参加することができることを想定しています。また、統合前に実施していた小学校での金管楽器の演奏活動については、前期課程（1～6年生）単独での実施はせず、後期課程（7～9年生）の吹奏楽部の活動へ一部参加する形で検討を進めています。

前期課程（1～6年生）の児童の後期課程（7～9年生）の部活動への参加については、児童の発達段階、体力の状況、安全性等を配慮しながら検討していく予定です。

また、市内の他の中学校における部活動と同様に、前期課程（1～6年生）の児童は、後期課程（7～9年生）の大会、コンクール等には参加することはできません。

## 統合となる各校の特色ある取組の継承

「統合となる各校の特色ある取組」については、美乃浜学園に継承し、生活科や総合的な学習の時間等において実施していく方向で検討を進めています。



### 【継承していく特色ある取組】

- ・スカシユリの保護活動
- ・沢田湧水地の保全活動
- ・伝統芸能の保存継承活動
- ・海岸清掃 ・磯遊び
- ・干し芋づくり
- ・そばづくり など



上記行事、活動のほか、学年ごとの1年間を通した予定については、決定次第お知らせします。

# 美乃浜学園への通学方法

## ひたちなか海浜鉄道湊線を利用した通学

自宅から学校までの距離が前期課程（1～6年生）では1.5km、後期課程（7～9年生）では2kmより短い場合においては、徒歩通学を基本とします。それ以外の場合は、最寄りの湊線の既存駅から新駅となる美乃浜学園駅まで、鉄道により通学することを基本とします。

ただし、湊線通学を希望し実際に利用が見込まれる場合は、湊線の利用を可とします。

令和元年12月 平磯小  
児童215人の乗車練習



### ①湊線通学に係る費用負担

新しい学校の開校により新規に採用する通学方法となることから、最寄駅から美乃浜学園駅までの年間通学定期券代は原則として市が負担することとします。

定期券は、利用希望を調査した上で、使用する前年度の末までに学校を通じて交付します。利用区間は平磯駅から阿字ヶ浦駅まで、利用期間は1年間とし、毎年交付します。

### ②通学に係る湊線のダイヤ

美乃浜学園の日課は湊線のダイヤを考慮して設定します。現在のダイヤは、朝の上りと下りの新駅到着時刻に大きな差があることから、下表のとおり、これを16分にまで短縮する案でひたちなか海浜鉄道と調整を進めています。最終的には令和3年3月のダイヤ改正で決定しますが、日課に影響を与えないよう最大限配慮するものとします。

#### 【湊線ダイヤ（案）】

下り			登校		5校時		6校時		部活	
平磯	発	7:16	7:50	約40分に1本	15:01	15:35	16:19	約40分に1本	18:04	約40分に1本
美乃浜学園	着	7:18	7:52		15:04	15:38	16:22		18:07	
	発	7:20	7:54		15:05	15:39	16:23		18:08	
磯崎	発	7:21	7:55		15:06	15:40	16:24		18:09	
阿字ヶ浦	着	7:24	7:58	15:09	15:43	16:27	18:12			
上り			登校		5校時	前期6校時	後期6校時		部活	
阿字ヶ浦	発	7:28	8:05	約40分に1本	15:13	15:57	16:34	約40分に1本	17:42	約40分に1本
磯崎	発	7:30	8:07		15:16	16:00	16:36		17:44	
美乃浜学園	着	7:31	8:08		15:17	16:01	16:38		17:46	
	発	7:32	8:09		15:18	16:02	16:39		17:47	
平磯	発	7:35	8:16	15:22	16:06	16:43	17:50			

※表中の前期6校時又は後期6校時の表記は、前期課程6校時下校又は後期課程6校時下校を表します。  
 ※阿字ヶ浦町原地区については、阿字ヶ浦駅まで路線バス（登校時）、スマイルあおぞらバス（下校時）を利用して通学することを基本とします。スマイルあおぞらバスの発着時刻については、湊線ダイヤに合わせて改正する予定です。なお、原地区から通学する児童生徒のバス運賃については、原則として市が負担することとします。

# 美乃浜学園の制服等

## 制服

前期課程（1～6年生）

学校指定はありません。普段着での登校になります。

後期課程（7～9年生）

後期課程の制服は、現在の平磯中、阿字ヶ浦中で着用しているもので、男子は詰襟学生服、女子はセーラー服になります。女子のスカーフの色は「花紺」になります。在校生は、現在着用している制服を引き続き使用していただくことが可能ですが、女子はスカーフの買替えが必要になります。

## ランドセル（前期課程）

学校指定はありません。色、形の指定もありません。在校生は現在お使いのものを引き続き使用することが可能です。

## 通学用バッグ、サブバッグ（後期課程）

通学用バッグの学校指定はありませんが、黒基調のリュック型とします。また、体操服等を入れるサブバッグは、学校指定のものになります。在校生は現在お使いのものを引き続き使用することが可能です。

## 体操服（前、後期課程）

美乃浜学園の体操服を新たに指定しますが、統合前に着用していた各校の体操服も使用が可能となります。開校後の買替え時に切り替えをお願いします。



美乃浜学園体操服

## 上履き（前、後期課程）

美乃浜学園の上履きは、体育館シューズとの兼用となります。低学年推奨の上履き（マジック付き）、高学年推奨の上履き（ひも付き）の2種類を指定しますが、〇年生からはひも付きといった区分けをせず、個人で選択できることとします。また、在校生は現在お使いのものを引き続き使用することが可能です。



低学年推奨



高学年推奨

## 物品販売店及び販売開始時期

物品	販売店	販売時期
制服※1、体操服 サブバッグ、 上履き	軍司洋品店（平磯町1324） 山久うすい（磯崎町4286） おはま呉服店（阿字ヶ浦町184-11）	令和3年2月1日 から
ランドセル 通学用バッグ	販売店の指定はございません。	—

※1 制服については、上記以外でも購入可能な店舗がございます。また、後期課程女子制服のスカーフ色は「花紺」になります。

【（参考品名）ハネクトーン早川（株）女子学生ネクタイ〈三角ネクタイ〉花紺色】

授業で使用する教材、その他学校活動に必要な物品については、別にお知らせします。

# 美乃浜学園敷地平面図

- 所在地 : ひたちなか市磯崎町5135番地
- 敷地面積 : 57,831.96㎡
- 総延床面積 : 14,817.12㎡
- 主な建物 : 校舎棟 (2階建)

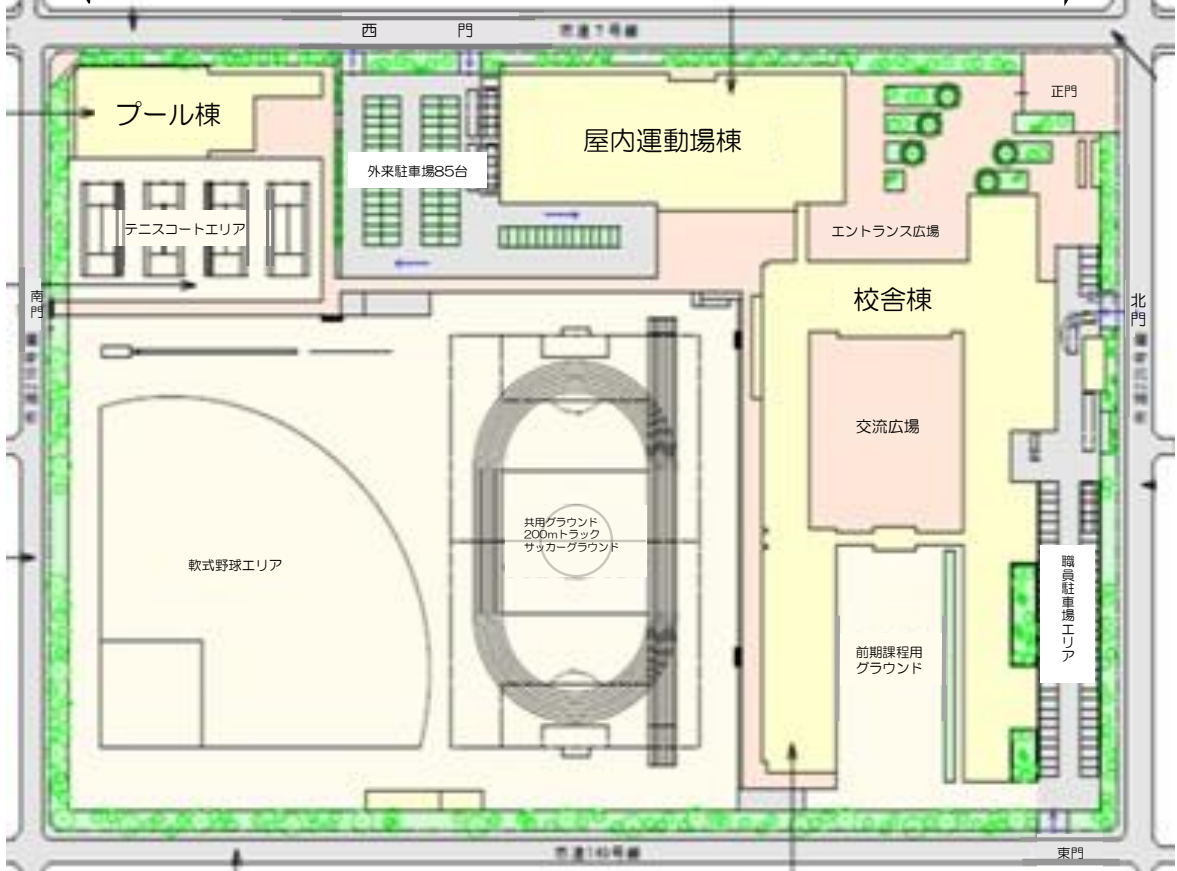
新駅  
(美乃浜学園駅)



平磯方面

屋内運動場 (前期課程用, 後期課程用)  
屋内プール

阿字ヶ浦方面



建設状況  
令和2年6月撮影

発行 ひたちなか市教育委員会事務局総務課  
ひたちなか市東石川2丁目10番1号  
TEL : 029-273-0111 (内線7309)  
ひたちなか市HP : <https://www.city.hitachinaka.lg.jp>